

細田 眞由美 先生・佐藤 修二 先生による特別講演

次期学習指導要領に向けた 未来志向の教育改革と次世代ICT活用戦略



事前申し込み制・無料・定員あり



対面・中継実施（要事前選択）

開催日時

2026年 11月10日 火
15:00-17:10 受付開始 14:30～

会場 千葉（船橋）

クロス・ウェーブ船橋

JR船橋駅 南口より徒歩9分

第1部：細田先生によるご講演（50分）

第2部：佐藤 修二 先生によるご講演（30分）

第3部：講演者によるトークセッション（30分）

第4部：駿台ICT教材紹介（10分）

※ 途中10分休憩（予定）

2名の教育者による特別講演会を、千葉（船橋）で開催します！



細田 眞由美 先生

日本全国各地で活躍する、教育スーパーアドバイザー。

経済産業省「イノベーション創出のための学びと社会連携推進に関する研究会」座長

経済産業省「産業界と教育現場の連携を推進するコーディネーターに関する研究会」座長

文部科学省「初等中等教育段階における生成AIの活用に関する検討会議」委員

文部科学省 中教審「第12期中央教育審議会臨時委員デジタル教科書推進WG」委員

文部科学省 2025・2026年度「AIの活用による英語教育強化事業」企画調整委員

文部科学省 中教審初等中等教育分科会教育課程部会「外国語WG」委員



佐藤 修二 先生

芝浦工業大学柏中学高等学校において、英語教育の充実と、生徒一人ひとりのコミュニケーション能力の育成に尽力されている教育者。

同校の英語教育では、大学入試に対応する学力の養成にとどまらず、卒業後の学術的な学びにもつながる英語運用能力の育成を重視している。その実践を象徴するのが、生徒が英語を豊かに使い、実際のコミュニケーションを通して学ぶ「イングリッシュ・リッチ」という考え方である。スピーチやプレゼンテーション、ディベートなど、多様な言語活動を通じて、生徒が自らの考えを英語で表現し、他者との対話を深める学びを大切にしている。

また、英語を発信する機会を充実させるとともに、生徒の発音や発話の明瞭さにも着目し、ICTを活用した指導の改善にも取り組んでいる。2023年には、英語学習アプリ「ELSA Speak」の導入に関する取り組みが紹介された。生徒が自らの発音を意識し、改善を重ねながら、より伝わる英語を身に付けていくための学習環境づくりを進めている。

芝浦工業大学柏
中学高等学校
英語科教諭

裏面でさらに詳しくご紹介
お申込みは裏面の二次元コードから

新しい学びと教育者のコミュニティ！ 次期学習指導要領を見据え、教育の未来をともに考える講演会！

細田 眞由美 先生 ご紹介

さいたま市教育長を歴任。現在は、全国自治体の「教育政策プロデューサーやアドバイザー」、教育デジタル化推進を中心に幅広く活躍。

東京大学公共政策大学院講師・兵庫教育大学客員教授。これまで埼玉県立高等学校英語教諭、埼玉県ならびに、さいたま市教育委員会、さいたま市立大宮北高等学校校長を経て、2017年6月より2023年6月まで、さいたま市教育長を務める。文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会臨時委員、経済産業省産業構造審議会教育イノベーション小委員会委員、国立教育政策研究所評議委員会評議員、スポーツ審議会委員、日本ユネスコ国内委員会委員、などを歴任。

著書に、ベストセラー『世界基準の英語力（時事通信社）』はじめ、『コロナ禍の学校で「何が起こり、どう変わったのか」』（東信堂）、『地域スポーツ政策を問う 新しい地域スポーツへの挑戦』（ベースボール・マガジン社）など。



佐藤 修二 先生 ご紹介

本校の英語の授業では、教員からの一方的な講義ではなく、ペア学習やグループ学習を取り入れることで、生徒の主体的な姿勢を育むように心がけています。しかし、せっかく自分が英語を発信しても、正確な発音ができないために、理解しがたいケースが多くあります。もったいないことです。

しかし、自分だけで正しい発音を身につけるのは厳しいのですが、ELSA speakを利用し、音素レベルでの即時フィードバックを受けることで、生徒達は正確な発音を身につけようと積極的に取り組みだしました。自分の発音がネイティブ度〇〇%と診断されるのですが、スコアが高く出たときに生徒は喜んでいます。うまく発音できないときも、一音一音発音の仕方が確認できるので、生徒も改善方法を捉えやすく上手に取り組んでいきます。教科書の単語、本文、自分のプレゼンの文章にも柔軟に対応できるので、授業に活用しやすいです。

中学校の早い段階でELSA speakを利用し、正しい発音で英語を話せる能力を身につけ、どんどん英語で意見を発信できる生徒に成長していくことを期待しています。

（引用：PRTIMES社 2023年1月11日記事より）

学校現場で活用できるICTサービスの紹介

モモスタ | ELSA | おぼえるん | テンサクさん

こんな人におすすめ

- 次期学習指導要領への対応を検討している
- 英語を専門として教えている
- AIを含めた教育DXの最新動向を知りたい
- ICT活用をさらに推進したい

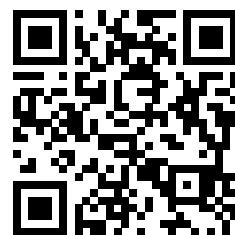
駿台ICT教育プロジェクト（事務局）

金田 070-2654-4327

受付：平日10:00～17:00

Mail : ictdesk@sundai-net.jp

お申込みはこちら



申込期限

2026年11月9日（月）

二次元コードからお申込み